

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：総務管理費 目：広報費

事業名 新県庁舎ギャラリー管理運営費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

広報課 広報コンテンツ係 電話番号：058-272-1111(内2037)

E-mail：c11103@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 21,900 千円 (前年度予算額： 7,419 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	7,419	0	0	0	0	0	0	0	7,419
要求額	21,900	0	0	0	0	0	0	0	21,900
決定額	21,900	5,989	0	0	0	0	0	0	15,911

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

令和5年1月に開庁した新県庁舎には、来庁者に「清流の国ぎふ」の魅力を紹介するためのスペース「GALLERY GIFU」を設置し、各地の地場産製品の展示や県の観光や文化、産業等を映像で紹介している。「GALLERY GIFU」では、県の魅力紹介(発信)を継続的に実施するために、定期的に展示内容を入れ替えるほか、映像コンテンツを制作する必要がある。

(2) 事業内容

- ・県内の伝統的工芸品をはじめとする各地の地場産製品を定期的に入れ替え展示するほか、県施策をPRするための企画展を実施する。
- ・県の魅力を新たに発信するため、清流の国ぎふの紹介映像を追加するほか、新たに「NEXT GIFU HERITAGE～岐阜未来遺産～」に認定された魅力ある観光プログラムや「『清流の国ぎふ』文化祭2024」・「清流の国ぎふ総文2024」のPRに向けた県内各地の「文化・芸術」への取り組みを紹介する映像コンテンツを制作する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	139	打ち合わせ旅費
需用費	180	運営委託に関する消耗品費
役員費	167	通信運搬料、保険料
委託料	21,414	展示運営委託料
合計	21,900	

決定額の考え方

財源については、デジタル田園都市国家構想交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

無

(2) 国・他県の状況

令和元年度に行った全国調査では、県庁内に展示・イベントスペースがあるのは、調査回答のあった44都道府県のうち40都道府県である。令和3年度に行った全国調査では、特産品や地勢等に特化した展示スペースがあるのは、調査回答のあった33都道府県のうち、25都道府県である。

(3) 後年度の財政負担

ギャラリーでの岐阜県の魅力紹介（発信）は継続的に実施する必要があるため、後年度も継続する。

(4) 事業主体及びその妥当性

県庁舎で岐阜県に関する魅力を発信（紹介）するという点で、県が主体となり実施する必要がある。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
「清流の国ぎふ」の魅力を紹介するため、ギャラリーの管理・運営を継続的に行う

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R6)	達成率
①アンケートによる満足度調査				80%	80%	

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 2	過半数の都道府県に展示スペースがあり、現在の県庁舎内には、来庁者に岐阜県の魅力をPRできる場所がなく、より岐阜県を知ってもらうために必要である。
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 2	時機に応じた県政の重要施策を特集する企画展や県の伝統工芸品・地場産品を展示する常設展を、県の魅力を紹介する映像を放映しながら、適切なタイミングで開催する。

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 岐阜県の魅力を紹介するのは、一過性のものでなく、継続的に発信をしていく必要がある。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	

県単独補助金事業評価調書

 新規要求事業

 継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	
補助事業者 (団体)	(理由)
補助事業の概要	(目的) (内容)
補助率・補助単価等	定額・定率・その他 (例：人件費相当額) (内容) (理由)
補助効果	
終期の設定	終期〇〇年度 (理由)

(事業目標)

・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

補助金交付実績 (単位：千円)	H30年度	R元年度	R2年度

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	<ul style="list-style-type: none">取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none">事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none">事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none">事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none">事業が直面する課題や改善が必要な事項
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none">継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
